

夏の八島ヶ原湿原観察会

恒例の夏季・植物観察会をご案内します。

長野県の霧ヶ峰にある八島湿原散策で、「花の百名山」にも紹介されている野草や高山植物の宝庫です。

2008.4.20

里いやま森の会

野口 功

日 時： 7月29日（火）7:30 松戸出発、18:00 帰着予定
定 員： 23名（みず季野観光の貸切りバスで往復）
交通費： 約3,000円（チャーター費：55,000円÷人数）
申込先： 野口 or 三嶋まで

* 里やま応援団グループの方々のご参加を歓迎します。

高山植物（高原・湿原）の花：

<http://www5b.biglobe.ne.jp/~ya-su-da/kozan/kozan3.html>

1周約3.7kmの遊歩道に囲まれており、標高1,640m～1,797m、大草原が広がる霧ヶ峰高原の北西部に位置する八島湿原一帯は自然の大変豊かなところです。高層湿原であり、国の天然記念物の指定を受け、国の文化財としても登録されています。12,000年の歴史を持つ湿原の主役：ミズゴケの種類は18種にのぼり、総面積は43ha。泥炭層は8mで、低層部分はヨシ・スゲ泥炭（ヨシ、アゼスゲ、カサスゲなどで成立）。中間はヌマガヤ湿原（オオミズゴケ、ワラミズゴケなどで成立）。高層部分はミズゴケ湿原（イボミズゴケ、チャミズゴケ、ムラサキミズゴケ/ワタスゲ、ミカヅキグサ/ツルコケモモ、ヒメシャクナゲなどで構成）。

